



一般社団法人 ランドスケープアーキテクト連盟



Consultants of Landscape
Architecture in Japan
KANSAI

庭園文化
セミナー
Vol. 17

藪内燕庵を訪ねる

2019年12月13日(金) 13:45～

- 13:45～13:50 植松児童公園 集合・受付 (時間厳守)
- 14:00～16:00 藪内燕庵 見学
- 17:00 頃～ 懇親会 (自由参加・会費別途)

日本を代表する名園見学を通じて、わが国固有の庭園文化や技術に触れる連続セミナーです。第17回目は、藪内燕庵とその露地の見学を行います(一般時非公開)。

燕庵(国重文)は藪内家を象徴する茶室で、織部の創意による三畳台目に一畳の相伴席を配した間取りです。草庵様式の中に書院様式を取り入れた藪内家の茶法を、燕庵は語り続けており、流祖以来の姿を忠実に今日に伝えています。露地は国の名勝に指定されており、現存する茶庭の中で最もよく原型を保持しているとの評価を受け、歴史上格別重要な遺構として注目されています。(藪内燕庵 HP より引用)



(写真:藪内燕庵 HP より)

参加をご希望の方は事前の申込みをお願いします。定員 20 名(講師・スタッフ含)とさせていただきます。

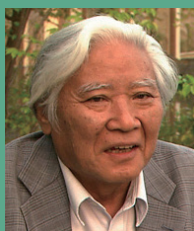
《お申込み方法》

JLAU ホームページ Event ページ (<http://jlau.or.jp/event/>) 内の当セミナー記事にあるリンクより、「申し込みフォーム」をご記入下さい。定員に達し次第、申込みを締切らせていただきます。

参加費用: JLAU,CLA 関西会員 ¥3,500- / 一般 ¥4,000- (当日受付にてお支払いください)

※上記参加費用には藪内家燕庵の拝観料を含んでおります。

主催: 一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟 (JLAU)、一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会関西支部 (CLA 関西)



吉田 昌弘

Masahiro Yoshida

(株) 空間創研 会長
(一社) ランドスケープコンサルタンツ協会 (CLA) 顧問
(特非) 国際造園研究センター 前理事長

「風土と歴史・文化」に根ざしたランドスケープを追求しつつ、庭園・公園及び、道路・河川的环境整備の計画設計を始め、緑地計画、景観形成計画、観光計画等、ランドスケープに関わる様々な分野の業務に携わる。

「朱雀の庭」(梅小路公園)で日本造園学会賞の受賞、チェルシーフラワーショーで大賞・金賞を受賞。これに絡んで日本造園学会特別賞を受賞の他、全国都市公園コンクール国土交通(建設)大臣賞(第1回、第11回、第17回、第23回)等、多くの受賞作品に携わる。



■アクセス JR 京都駅より徒歩 10 分